中部労災病院を受診された、及び治療中の患者様へ
 当院では下記の要領で臨床研究を実施しております。 本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを 希望されない場合は、下記にお問い合わせ下さい。

研究課題：	透析シャントPTA後におけるシース有無による血流量測定値の変化に関する検討
当院の研究責任者（所属）	尾関俊和（腎臓内科）
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	本研究の目的は、PTA 後におけるシースの有無が超音波ドプラ法による透析シャント血流量測定値に与える影響を明らかにすること。
調査データ 該当期間	データ解析期間（承認日～2026年12月31日） データ収集期間（2025年9月1日から 2026年12月31日）
研究の方法（使用する試料など）	●対象となる患者さま 2025年9月1日から 2026年12月31日に、中部ろうさい病院にて透析シャントPTAを施行された方 ●利用する情報 診療録から得られる情報を、匿名化した上で使用します（年齢・性別、AVF/AVGの種類と部位、PTA対象血管（静脈/吻合部など）、術後シース抜去前および後のシャント血流量およびRI、使用したシースのサイズ（例：5Fr, 6Fr）など）
試料/情報の 他の研究機関への提供 およびその方法	なし
個人情報の取り扱い	対象者の方の情報の使用に際しては、氏名や住所等といった個人を特定できるような情報とは切り離し、対象者個人とは無関係の番号を付けた上で、研究責任者の責任の下、廃棄するまで厳重に保管・管理します。
本研究の資金源（利益相反）	本研究は特に資金を必要とせず、外部からの資金提供もありません。
お問い合わせ	独立行政法人労働者健康安全機構中部労災病院 電話：052-652-5511（代） 担当者：尾関俊和（腎臓内科）
備考	